

ほっぴ・ステップ・Jump!

(保っ父) 1996.9.17 Vol.26 発行:北海道の子どもと保父の会

巻頭言

先日、保育園で恒例の「なつまつり」が行われた。少々肌寒い夜ではあったが、バザーやビール、おばけやしきや花火と、親子・地域の方を交えて総勢300人が園内で楽しい一時をすごした。このまつりの最後の締めは、ぜひ職員の出し物で！という父母の方からの熱い要望に答えて、今年のなつまつりから「よさこいソーラン」を踊っている。

みんなと一緒にわいわいと楽しく保育をしよう！というのがモットーの我が園らしい出し物である。昼寝の時間を利用してこっそり集まり、あーだこーだと言いながら練習するのは、なかなか楽しいものである。例えるならば、学校祭の準備とか、部活とか、保父の新聞作りとか(?)、そういった感覚である。

少しづつ動きを覚え、「右が先で…」とか確認しながら、揃ってくると「こりゃいい！老人ホームに慰問に行けるぞ！」とか「来年の“よさこい”にでれるわ！」などと自画自賛、自己満足のオンパレード。園長も調理員もベテランも新人もなく、互いをほめあい、励まし合う中で生まれる自然で平等な触れ合いに、素直に「いいな」と思えるこの感じ。そんな人と人とのいい関係を子どもたちにも感じてもらいたい。自己中心的で、失敗を他人のせいにして自分と向き合えない、特定の仲間を作り、その小さい枠の中だけで自分を発揮する、他人の痛みを感じられない、陰口をたたく……。そんなんじゃなくて、もっとオープンに自分をさらけ出して、受け入れる間口を広くもてる人に。

そんな願いを込めて、今、子どもたちと“よさこい”を踊っている。9月14日の運動会がゴールではないけれど、そこに照準を定めて……。

桑原 一司

風に吹かれて

保父修行物語 26 第二はとポッポ保育園 船戸敬悦

私は鳥取砂丘の上を歩いていた。どこまでもつづく雄大な自然がつくり出す砂の造形、その砂の山の頂上から見る海はたまらなくまぶしかった。夕日のしずもうとしている夕暮れの海だった。風がピューピューと砂を運んでいる。私はスケッチにあけくれながら、とうとう鳥取砂丘まで来てしまった。ずいぶん遠くまで来てしまったものだ。鳥取には私の大学時代の友人が住んでいた。そのI氏をたずねてきたのだった。そしてこの砂丘で会う約束をしていた。I氏の家は大山のふもとに代々伝わる農家だった。「いよー久しぶりじゃなー」と彼は笑いながら私を出むかえてくれた。「すまんが、もう少しで仕事が終わるけん、手伝ってくれんね」と言われて、トラックに乗り込む私。彼がつれていってくれたスイカ畑は実に広大だった。いけどもいけどもスイカ畑。「これ全部スイカ畑？」と私は聞いた。「そうじゃたいへんな仕事よ、明日から手伝ってくれんね」の一言で、私はスイカの出荷の仕事に駆り出されるはめになってしまった。彼の家は昔から農家で、祖父母、そして奥さんと子供二人の六人家族だった。農家の仕事は朝が早い、朝四時にはもう起きて、食事をすませて仕事に出る。スイカの切り出し作業はたいへんだった。まずポンポンとスイカをたたいて中味が入っているかを確認しなければならない、そして五~十KGはあるかという重いスイカを一つ一つ畑のはしまで運ぶ、全部手作業である。朝の日差しをあびながら、ひたたりおちる汗をぬぐいながら久しぶりの労働にすがすがしさを感じる私だった。自然相手の仕事にあらためて新鮮さを感じるのだった。スイカ畑から見える大山の山並みが本当に雄大に見えた。私は昔見た心の原風景としての日高山脈の山並みをおもい出していた。そうだった、あの幼い頃も実家が農家で、よーくジャガイモ掘りにかり出されていたのだった。土のおいがなつかしい、トラックいっぱい山積みされたスイカを市場にとどける。しかしそれはほんの少し、ほとんどのスイカがボツになり、山に、畑に、すてられる。重いスイカを運んでも運んでもきりが無いとはこのことだろうか、一日の仕事を終えて家に帰る頃にはもう身体はクタクタ、足も腰も立たないといった状態だった。一緒に作業をしていた祖父が笑って言った。「まだまだこれからやー」本当だ！まだまだだ！ I氏と一緒に家族全員で食べる夕食がたまらなくうまかった。私は本当にI氏に会って良かった！と心の中で感じていたのだった。

以下Vol.26へ続く……

「パパは保母さん」 ～ 保父の育児日記～

発寒ひかり保育園 西村 猛

里帰り出産というのも考えものである。一人淋しく札幌へ戻った矢先、風邪をこじらせて点滴の御世話になる。周りからは「淋しん病」と笑われ、当の本人も妻のありがたさを身を持って感じた。「まいった、まいった」というありさま。

友希の誕生から一ヶ月がすぎた時、ようやく二人は帰ってきた。なんせかみさんは一ヶ月母親をしている。私はそこからがスタートで一気に生活が変わり、そりゃ大変!!かわいい、かわいいだけじゃすまされずに、何でも友希のペースで過ぎていった日々。かみさんはオッパイつまり症になって、属に言う“もみ屋”さんの御世話になる。休みの日だって「あ～もう夜か!？」とアッという間に終わる。

友希が6ヶ月を過ぎた頃、一緒に釣りに行った。私は釣りに夢中、かみさんは友希に苦戦。とうとうケンカになる。「友希が泣こうが、わめこうが私がかんとかしなくちゃなんないんだから、少しは考えてよ!!」と涙ながらにどなられる。

そんなことが何度かあり（それはもう文章に出来ない程）、少しずつ私の「父親」としての自覚がしっかりしてきたのだろう。ほんとうに、頭が上がらない。

とにかく、かみさんの一日は忙しい。いつでも友希の様子を見ながら、炊事、洗濯、家事とこなしていく。それでも、いつも手作りの食事を作って私を待っていてくれる。「オー、オレはなんて幸せなんだろうー」と思いながら、ソファーにどっかり腰をおろしていると「チョット手伝ってよ!」とばかりの無言の表情で、かみさんのイライラも始まる……

そんなこんなで現在友希は7ヶ月半をすぎた。自分そっくりの目とマユ、広いおでこ。そして何よりも表情がクリソツ。「ニカッー」と笑う顔がなんともかわいすぎる。「どうしておまえはそこまで似てるんじゃー」という笑い顔だ。「ママ」「パパ」と言われる度に大バカになる私達。遊びでバカになれるのは、この職業のサガなのだろう。知ってる限りの技を使って友希をあやす。その度大喜びしてくれる我が娘がいとおいしい。

こうやって原稿を書いている横で、かみさんの「ぎったんばっこ

ん〜」のうた声と、ずりばいしている友希の「カー」という笑い声がひびいている。こういう姿をいつも見れるのが嬉しい日々。

えっ？かみさんにちゃんと協力してるのかって？。そりゃ7ヶ月もたてばね、いろいろしごかれ、考えさせられましたよ。入浴、離乳食、絵本にかたづけ等々。パパはなんたって友希のオモチャですわ。ハハハ〜
たかが7ヶ月、されど7ヶ月。友希の成長に追いつけ追いこせと、ただいま育児奮闘中！



PS.そんな私は現在痔臓を悪くし、家では二人目の赤ちゃんになっている。かみさんの苦勞は休み無く続いている……………

つづく……………

近況報告!!

札幌トモエ幼稚園
船山 利洋

久々に登場~!!

みなさんお元気でしたか
私め、異常に元気です。

先日(8月12日) 我が息子(長男坊主)と2人、自転車にて東室蘭迄いってきたのですよ。これがもう大変なんてもんじゃないんだから。

足はいたくなるわ、ケツ(失礼)はいたくなるわ、自転車はこわれるわ、とんでもない話だもの……まあみなさんも、一度チャレンジしてみてください……

【絶対イ・ヤ・ダ(事務局談)】

もう9月ですね。トモエでは9月にレクレーションとバザーを予定しております。お近くにおこしの節は是非足をお運び下さい。おいしいコーヒーがまっていますよ。

とりあえず、まだ船山は生きてることをここにアピールいたしまして筆をおきません。大変失礼いたしました。(おしまい)

トモエのTシャツ買って!!のアピール

トモエでは今写真集を作ろうとしています。それにむけて資金作りの一貫として、Tシャツの販売を行っております。お母さん方の手作りTシャツを是非一枚お買い上げの程、ヨロシク!!!

Tシャツ一枚1,800円

問い合わせ先 札幌トモエ幼稚園 船山 利洋



BORN OF THE WIND




12モンキーズについて

なかなか人数が集まらない保父会が続いている。どうして集まりが悪いのか？集中的に2～3年の間に結婚・出産が続き、家庭が忙しい。やはり、それをないがしろにしては、男がすたるという訳だ（保父という職ならなおさら）忙しいのである。そう、みんな忙しいのである。とにかく日本人は、いそがしい。冬に雪が降り、交通期間が止まってしまっても歩いて職場に行くのだ。

すばらしい、日本万歳。

子供だって忙しい やらなくてはいけないことがたくさんある。

この間《12モンキーズ》という映画を観た。何でも無い日に街中にいきなり、動物がたくさん現れて、街が混乱してしまう。考えようによっては元々そんな中にいた人間が、昼寝をしたり、食べたい時食べ、行きたい時行きたい所に行き、自分のペースで生きて行けるのである。でも人間は、お金で生活しなくてはいけない。そのためには働く、私はポルポト政権ではないので、この世界からお金をなくそうとは思わないが、もっと気持ちにゆとりを持って生きて行けないものか、いつまでも自分のペースで生きて行きたい。

12モンキーズの主題とは、全く関係ありません。テリー・キ  はやっぱりいいもんだ。

12モンキーズ

畠山 亘

おしらせ

次回の例会は、9月20日（金）午後6時位から幌北中央保育園で行います。
バーベキューの予定です。各自焼き物持参

例会報告

5月は4人、6月も4人、7月も4人、8月は中止。非常に淋しい状況です。
「行けな～い」という連絡もない……………

今後の例会について

今年度から第2土曜日にしたわけですが、非常に集まりが悪い。今までどおり第3土曜日のほうがいいのでしょうか。9月は暫定的に20日（金）にしてみました。10

月以降は検討中です。

今後の予定

- 7月 焼き肉 (無事終了)
- 8月 流しソーメン+花火 (中止致しました)
- 9月 バーベキュー+花火
- 10月 寿司をにぎろう!
- 11月 すき焼き
- 12月 ローストチキン
- 1月 もちつき+雑煮
- 2月 たらちり鍋
- 3月 ミックスフライ+タルタルソース



希望があれば変更も可能です!

会計より連絡事項

- ・平成7年度までの会費未納の方が、あと7名います。今月中の振込をお願いします。
- ・平成8年度の会費(1,000円)は、5月1日から受付を開始しています。下記口座に振込か、例会手渡しでお願いします。

振込の場合の口座

北海道銀行 札幌支店
口座番号 普通口座 [REDACTED]
口座名義 北海道子供と保父の会

事務局

001 札幌市北区北20条西3丁目19番地

幌北中央保育園内

北海道の子どもと保父の会

011-716-1841 Fax 011-716-1852

Night Te&Fax [REDACTED] (shibuyuki@mm.jp)